

大型台風襲来時に備え、大型土のう設置訓練を実施しました

日 時 令和8年7月31日（金）9：30～11：00

場 所 木曽三川公園 東海広場西エリア駐車場（愛知県愛西市立田町）

参加者 合計54名

※訓練者：22名（霞興業（有））

※見学者：32名（木曽川下流河川事務所、名古屋国道事務所、桑名警察署、三重県桑名建設事務所、桑名市、愛知県建設業協会）

内 容 高潮等発生時には伊勢大橋・尾張大橋開口部から越波が懸念されており、その対策として関係者が連携して大型土のうを設置する緊急対策を検討しています。

今回は、**伊勢大橋左岸橋詰**の現地形状を訓練場所に再現し、実災害時と同様の作業を実施。作業手順を確認、作業時間、安全管理などについて確認を行いました。

意見等

- 作業内容に加え、道路規制の具体的な運用方法も検討が必要。
- 作業にそのくらい時間を見込むべきか考えておく必要がある。
- 他の業者も同様な作業ができるよう普段から内容の周知等が必要。

訓練の状況



※たくさんの方に参加していただき
実作業のイメージを共有しました！

大型土のうの設置状況



小型土のうの設置状況



開口部対策後の状況

